

# むつみだより

令和6年3月号 No.293  
母子生活支援施設  
仙台むつみ荘

昼夜の寒暖差がありますが、日中のポカポカな陽気が春を感じさせてくれます。園庭で遊ぶ子ども達は、暖かい陽ざしと活発な遊びで、着ていた上着を脱いで元気に走り回っています。

さて、いよいよ今年度も残りわずかになりましたね。この一年で大きく成長した子ども達の姿を嬉しく、頼もしく感じています。今月は、“卒業・進級お祝い会”や“ひよこ組修了式”で、子ども達の1年の頑張りを労います。

お母さん方も、ぜひ1年間頑張った自分を労い、自分自身にご褒美をあげてくださいね。そして、気持ちを新たに、新年度を迎えましょう。

## 3月の予定

- 子ども会ひな祭り
- ひよこひな祭り会食
- ひよこわらべうた
- 衛生点検
- 卒業・進級お祝い会
- ひよこ修了式

## “ひしもち” のいわれ

色の順は、たいてい下から緑・白・桃色の3色。ひしもちは昔、緑と桃色の部分に薬効成分のある“ヨモギ”と“クチナシの実”が使われていました。桃色のもちが「健康の祝い」、白いもちが「清浄の表し」、緑の草餅は「春先の芽吹き」から「もえる若草」をたとえていると言われています。

## 節分会食

ひよこ組の節分会食で、“ロールサンドウィッチ”作りをしました。

作るのはいちごジャムサンドとハムチーズサンドの2種類です。職員の見本を見た後に、自分の食べる分をそれぞれ作ります。ジャムを塗ってみたり、ハムやチーズを置いてみたり…

丁寧に作ったロールサンドウィッチを職員が切って断面を見ると、きれいな渦巻きに！！「すご〜い！」と目を輝かせながら、恵方巻のようにぱくぱく食べ完了し、「おいしい🌟」と大好評でした♪

## 豆まき

小学生と幼児さん・お母さんたちが集会室に集まり、節分について知っていることを聞くと、「鬼が来る！」「恵方巻を食べる」「豆まきをしてその豆を食べる」などたくさん出てきました。節分の由来を説明し、「おなかのなかにおにがいる」という絵本を読み終わると…赤鬼と青鬼が登場！鬼めがけて思いっきり豆を投げます。鬼を見て固まっている子や泣きそうな子もいましたが、皆で声をかけ合い、「鬼は〜外！」と大きな声で豆をまくと、鬼は退散していきました。その後、小学生が施設内を回って豆まきをし、邪気を追い払ってくれました。

今年も元気に健康で過ごせますように😊

## バレンタインクッキング

家族へ日頃の感謝の気持ちを込めて、チョコ入りケーキボールを作りました。

ケーキの生地から作り、熱々のたこ焼き機に流し込み、竹串でクルッと回してまん丸のケーキボールを作ります。細い竹串を使ってひっくり返すのはとても難しく、「チョコが溶けて焦げちゃった〜！」「早くひっくり返さないと〜！」と、てんやわんやしながらも、大盛り上がりで作ったケーキボール。真剣なまなざしでチョコレートやナッツをトッピングし、プレゼントをする相手を思いながらメッセージカードを書き、きれいにラッピングをしました。もちろん作ったものはみんなで味見♪しっとりふわふわのケーキに「もっと食べたい！」の声があちこちから聞こえてきて、大満足なクッキングになりました。